



ほけんだより

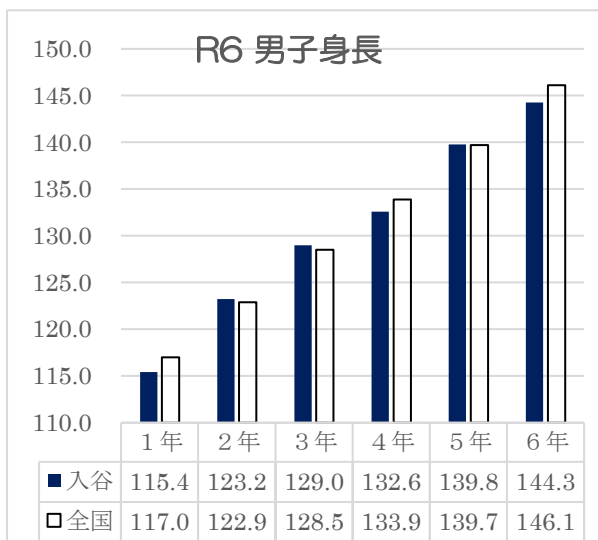


令和6年9月12日 座間市立入谷小学校 保健室 NO.5

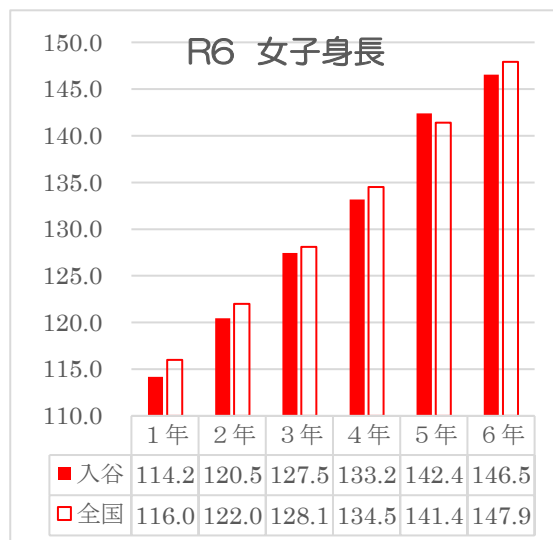


2学期が始まりました。去年は9月にコロナが流行していましたが、今年は病気の流行はなく、先週の欠席は10人台で順調な滑り出しです。ただ、この夏、南海トラフ地震の予報が出たり、大きなノロノロ台風が来たりで、「自然災害が起きるかもしれない?！」と防災グッズを見直した方も多いのではないのでしょうか?「災害は忘れたころにやってくる。」と言われます。災害や病気に対しては「備えあればうれいなし!」が大事と考えます。ご協力のほど、よろしくお願いします。

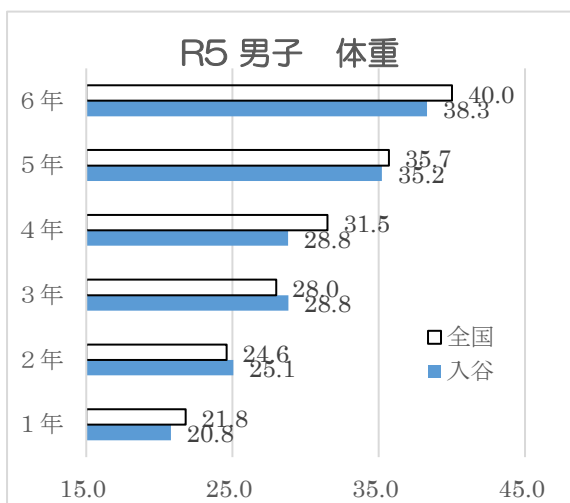
2024 入谷小学校 定期健康診断の結果



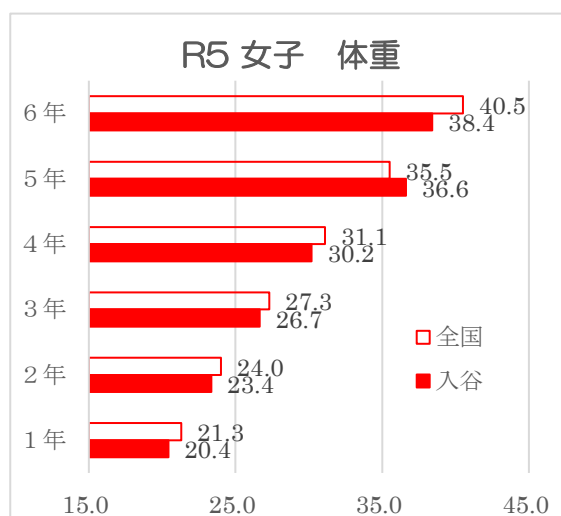
2・3年生は全国平均より大きく、5年生は同じくらい。1・4・6年生は、全国より小さい。



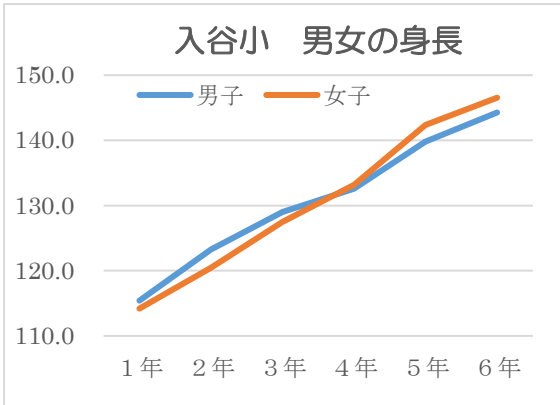
5年生は全国平均より大きく、1・2・3・4・6年生は、全国より小さい。



2・3年生は全国平均より大きく
1・5・6年生は、全国より小さい
4年生は2.7キロも少なく、3年生と同じ

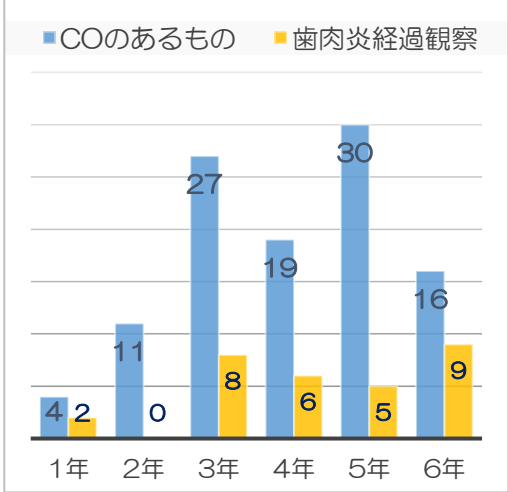
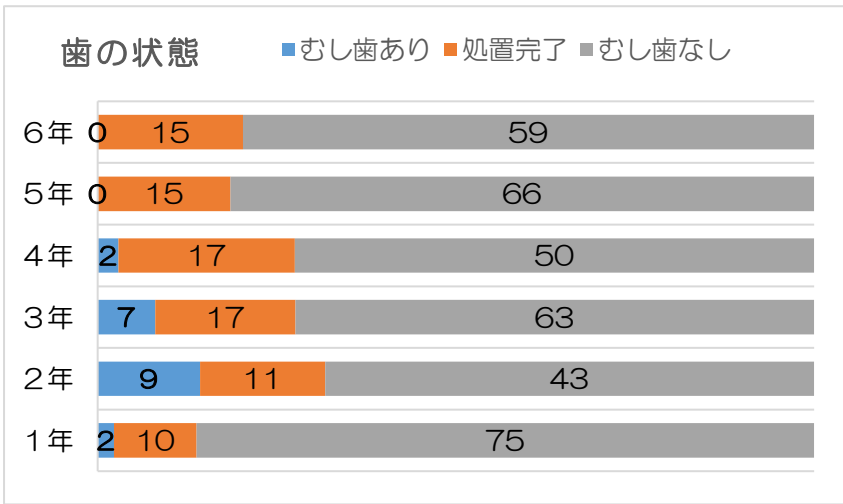


5年生だけは全国平均より大きく
1・2・3・4・6年生は、全国より小さい。



総評
 2・3年生男子は体格がよい。
 4年生男子はやせの傾向がある。
 5年生の女子の体格はよい。
 それ以外の学年の女子は、やせの傾向がある。

男女の逆転は4年生で起こっている。
 →第二次性徴のタイミングがうかがわれる。

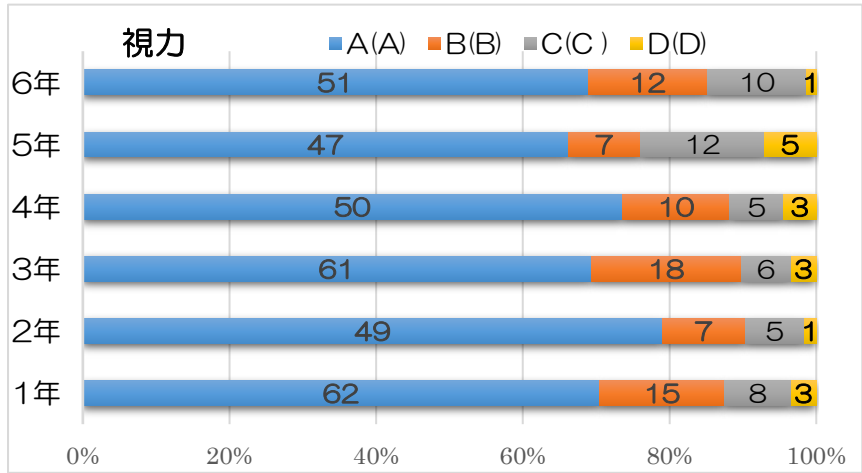
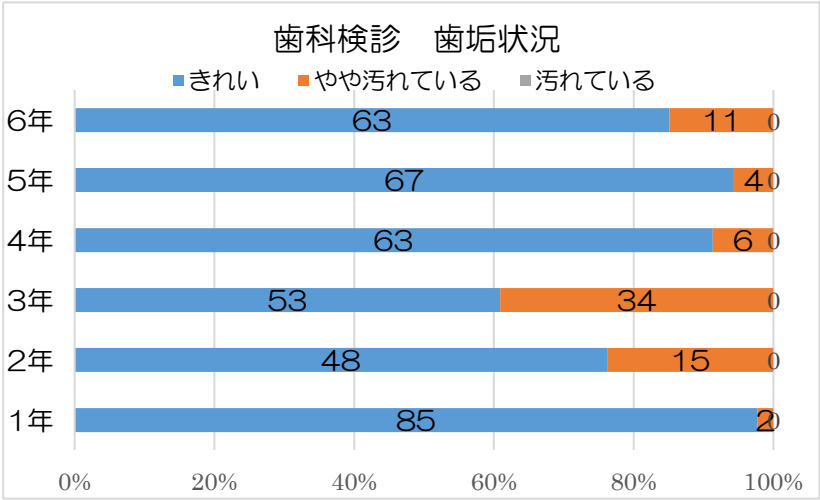


歯科検診の結果では

- ・5・6年生のむし歯のある人が0人。
- ・2・3年生にむし歯が多く、歯垢状況の「やや汚れている」も多い。
- ・CO：むし歯になりそうな歯、歯肉炎の経過観察は汚れを落とす歯みがきが必要。
- ・5・6年生は思春期性歯肉炎が多くなる。

視力検査の結果では

- ・5年生は視力の悪い人（C、D）が多い。
- ・2年生は視力がよい。



0.3が見える「C」・見えない「D」では、生活に支障があると思うのですが、徐々に悪くなるためなのではないでしょうか？「平気」と答える子が多いです。だからこそ、受診をお願いします。

この検査結果を使い、身体計測で3・4年生にお話をしました。

.....

3年生：歯みがきががんばろう！！
 4年生：「人」＋「良」＝食べる。
 食べて、体を成長させよう

1年生：熱中症予防
 2年生：けがの予防
 5年生：応急手当クイズ
 6年生：たばこの話

熱中症防止と合わせて、こんなお知らせが来ています。

残暑が厳しく、まだまだ水分補給が欠かせない時期が続いています。出掛ける際、子どもが水筒を持ち歩く機会も多いと思いますが、転倒した際に首や肩に掛けていた水筒がお腹に当たり、内臓を損傷する等といった思わぬ事故が発生しています。消費者庁・国民生活センターには、水筒を持ち歩く子どもの転倒事故についての情報が、医療機関から寄せられています。

「水筒(1 リットルの容器)を斜め掛けにして歩いていたところ坂道で転倒し、地面と水筒に挟まれる形で腹部を強打した。脾臓のため集中治療室に入院し、保存加療で 10 日後に退院した。」(9 歳)

「通学中に友人と追いかけてっこをしていたところ転倒し、斜め掛けしていた水筒が腹部の右側に当たった。痛みと嘔吐があり救急搬送され、小腸破裂、汎発性腹膜炎のため緊急手術の上、集中治療室に入院した。」(10 歳)

「登校中、走っていたところ硬い土の場所ですまずいて転倒した。その際、首から提げていた水筒が、地面とお腹の間に挟まり、腹部を強打した。内臓損傷により、膵臓 50%程度及び脾臓を摘出した。」(7 歳)

子どもは転倒しやすい、転倒した際に反射的に手をつくといった動作が取りにくい等の特徴があります。また、子どもは腹部臓器の占める割合が大きい、お腹周りの筋肉が弱い等の理由から、腹部に外から力が加わった場合に内臓損傷が起こりやすいとされています。

よって、水筒を首や肩から掛けていると、転倒した際、上記事例のように水筒が腹部に当たる可能性があるため危険です。

このほか、水筒のひもが首や腕に絡まったり、遊具等に引っかかったりすることにも注意が必要です。

子どもに水筒を持ち歩かせるときは、以下のポイントに注意しましょう。

- **水筒はなるべくリュックサック等に入れましょう**
- **水筒を首や肩に掛けているときに走らないようにしましょう**
- **遊具等で遊ぶ場合は、水筒を置いて遊ぶようにしましょう**

熱中症予防に役立つ水分補給の道具に思わぬ危険が潜んでいます。転んだときの危険性について日頃から子どもに教えておくことが大切です。

参照:「こども安全メール from 消費者庁」2023 年度
Vol.635 水筒を持ち歩くときの転倒事故に注意!より

各ご家庭でも話題にして話し合ってみてください。

